

2019年度公益財団法人日本スポーツ協会 公認ボウリングコーチ1養成講習会 開催要項

1. 目的

地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたり、施設開放において利用者の指導支援を行う者を養成する。

2. 主催 公益財団法人日本スポーツ協会
公益財団法人全日本ボウリング協会

3. 主管 公益財団法人東京都体育協会
東京都ボウリング連盟

4. カリキュラム

- (1) 共通科目 35 時間 (通信講座)
- (2) 専門科目 20 時間

5. 期日・場所・日程

- (1) 期日：令和元年8月17日(土)・8月18日(日)・8月31日(土)
- (2) 場所：中野サンプラザ研修室
- (3) 日程：別紙参照

6. 受講者

〈受講条件〉

- (1) 受講する年の4月1日現在、満18歳以上の者で、全日本ボウリング協会公認第3種審判員以上の有資格者で都道府県連盟代表者が認めた者。
- (2) 地域においてスポーツ活動を実施しているクラブやグループ、スポーツ教室で実際の指導にあっている指導者及びこれから指導者になろうとする者。
- (3) 日本プロボウリング協会公認インストラクター、認定1級インストラクター有資格者で日本プロボウリング協会が承認したもの。

〈受講者数〉

受講者数は20名程度とする。

7. 受講申込み

5月1日～6月20日までに「指導者マイページ」(<https://my.japan-sports.or.jp/login>)から申込を行う。

8. 受講料

共通科目：19,800円(税込) NHK学園へ直接支払うこと

専門科目：15,120円(税込) 受講申し込み時に、下記口座へ振り込むこと

振込先：みずほ銀行 芝支店 普通預金 No.4313452

口座名 東京都ボウリング連盟 (トウキョウト ボウリングレンメイ)

振込：受講者は、6月20日(木)まで上記口座へ振込むこと

(上記金額を基準とし、専門科目の競技特性、講習会等の事情により変更される場合がある)

※免除・資格審査料については別に定める。

9. 受講者の決定

都道府県体育・スポーツ協会から提出された申込書などの関係書類に不備がない者を受講者として内定し、NHK学園または都道府県体育・スポーツ協会を通じて本人に通知する。

受講内定後、受講料の支払いを完了したものを受講者として決定する。

原則として、他の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格との同時受講は認めないこととする。

(1) 受講有効期限

受講者は原則として受講有効期限内（受講開始年度を含め4年間）に共通科目と専門科目のすべてを修了しなければならない。

なお、期限内に修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失するが、専門科目講習会が有効期限内に実施されない場合はこの限りではない。

(2) 受講取消し

受講者としてふさわしくない行為があったと認められたときは、日本スポーツ協会指導者育成専門委員会で審査し、受講資格及び受講済みの科目を全て取り消す場合がある。

10. 講習・試験の免除

既存資格及び日本スポーツ協会免除適応コースの履修等により講習・試験の一部または全部を免除することができる。免除に関する詳細は、別に定める。

11. 検定・審査

講習に基づく、検定・審査は、共通科目と専門科目に区分して実施する。

(1) 共通科目における検定試験は、通信教育（NHK学園）課題検定による判定とし、日本スポーツ協会指導者育成専門委員会において審査を行う。

(2) 専門科目における検定は、技能検定を主体に筆記試験などを加えた総合判定とし、（公財）全日本ボウリング協会指導委員会において審査する。

(3) 共通科目、専門科目のいずれもの検定に合格した者を「公認コーチ1養成講習会修了者」として認める。

12. 登録及び認定

(1) 共通科目及び専門科目の検定に合格し、その後、指導者登録（登録申請書の提出及び登録料の納入）を完了した者に、日本スポーツ協会公認コーチ1「認定証」及び「登録証」を交付する。

(2) 登録による公認資格の有効期限は4年間とし、本資格を更新しようとする者は、資格有効期限の6か月前までに、日本スポーツ協会又は当該中央競技団体の定める研修を受けなければならない。（ただし、既に公認スポーツ指導者資格を有する者については、既所有資格の有効期限となる）

(3) 認定後公認コーチI登録料として、14,000円（4年分）を収めること。

13. その他

(1) 本講習会風景の写真等は、日本スポーツ協会ホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合がある。

(2) 天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の日本スポーツ協会が管理できない事由により、講習内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、日本スポーツ協会ではその責任を負いかねる。

(3) 本講習会受講に際し取得した個人情報、日本スポーツ協会、都道府県体育・スポーツ協会、各中央競技団及び各都道府県競技団体が本講習会の受講管理に関する連絡（資料の送付等）及び関係講習会を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を明示し了解を得るものとする。

(4) 本講習を受講し、「日本スポーツ協会公認コーチI」を取得した者に、JBC・USBCレベルIコーチ資格を付与する。

14. 問合せ先

東京都ボウリング連盟 担当：佐藤直亮 連絡先 042-595-9208

E-mail : naosuke-sato@tokyo-bowling.com

（公財）全日本ボウリング協会 担当：公認コーチ養成担当

連絡先 03-3452-4501

日程表													
第1日				第2日				第3日					
期日	8月17日(土)				8月18日(日)				8月31日(土)				
会場	中野サンブラザ研修室・中野サンブラザボウル				中野サンブラザ研修室				中野サンブラザ研修室				
会場住所 【最寄駅・バス停】	住所:中野区中野4-1-1 最寄駅:JR中野				住所:中野区中野4-1-1 最寄駅:JR中野				住所:中野区中野4-1-1 最寄駅:JR中野				
8:00	区分	カリキュラム内容 ・時間数	役割: 担当者	会場	区分	カリキュラム内容 ・時間数	役割: 担当者	会場	区分	カリキュラム内容 ・時間数	役割: 担当者	会場	
		集合・受付・開講式				集合・受付				集合・受付			
9:00	1	9:00～10:00(1H) 「実技」1-④ ドーピング防止	講師: 秋山邦久	中野サンブラザ研修室	1	9:00～10:00(1H) 「基礎理論」1-② 一昔指導システムの構築	講師: 佐藤直亮	中野サンブラザ研修室	3	9:00～10:00(1H) 「指導実習」3-③ 国民体育大会の改革 とボウリング競技	講師: 不破伸二	中野サンブラザ研修室	
10:00	1	10:00～11:00(1H) 「指導実習」1-③ ボウリング競技と栄養	講師: 秋山まゆみ		1	10:00～11:00(1H) 「基礎理論」1-① コンプライアンス	講師: 西林康憲		3	10:00～11:00(1H) 「指導実習」3-④ ジュニアの指導と計画立案	講師: 佐藤直亮		
11:00	2	11:00～12:00(1H) 「実技」2-③ ストライクとスペア	講師: 板倉奈智美		1	11:00～12:00(1H) 「基礎理論」1-⑤ レーンモニターの見方	講師: 有泉大祐		3	11:00～12:00(1H) 「指導実習」3-⑤ 選手強化のためのサポート 体制	講師: 佐藤直亮		
12:00	昼食				昼食				昼食				
13:00	2	13:00～15:00(2H) 「実技」2-① 施設と用具・安全意識と エチケット	講師: 板倉奈智美	中野サンブラザ研修室	3	13:00～16:00(3H) 「実技」3-② ボールに適した ドリルの知識	講師: 日坂義人	中野サンブラザ研修室	3	13:00～15:00(2H) 「実技」3-① 基礎体力の重要性	講師: 瀧本未来	中野サンブラザ研修室	
14:00	2	15:00～16:00(1H) 「実技」2-② ユースボウラーのコーチン	講師: 板倉奈智美		2	16:00～17:00 検定試験	検定員: 佐藤直亮						
15:00	2	9:00～10:00(1H) 「実技」2-④ メンタルゲーム	講師: 板倉奈智美										
16:00	移動												
17:00	2	18:00～20:00(2H) 「実技」2-⑤ 2-⑥ フィジカルゲーム 身体的技能・実技	講師: 板倉奈智美	中野サンブラザボウル									
18:00													
20:00													
講義時間数	9時間				6時間				5時間				
運営役員													

※時間数、役割(講師・助手・検定員)、講師名、検定員名を明記すること。

※講義科目については、『オフィシャルガイド2017』に記載されている区分・科目番号にて表記する。